

#### 4. 課程認定を受けている課程を有する学科等の各段階における到達目標

＜生物産業学部北方圏農学科＞（認定課程 高一種免（農業））

##### （1）各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	生物産業の概要を知り、生物生産について学ぶための基礎を培う。さらに、語学、人文関係科目、社会関係科目も学び、広い教養を養う。教職についての理解を深め、教員としての適性を確認する。
	後期	前期に引き続いて生物生産を学ぶための基礎を培い、広い教養を養う。さらに動物、植物、生態保全に関する基本的な手法を実験実習、実習で身につける。教育原理を学ぶことにより、教育の基礎理論を習得する。
2年次	前期	動物生産、植物生産、生態保全を介した生物生産について、個体群、個体、生体生理、分子レベルで考えるための基礎を学ぶ。また、引き続き広い教養を養う。教職の基礎を理解し、将来の進路について考える。
	後期	生物生産について分子レベルから社会レベルまでの広い視野で考える態度を身に付ける。また、生物生産について研究するための研究方法を身に付け、農業教員として必要な基礎的な科学的知識を再確認する。
3年次	前期	引き続き生物生産について研究するための研究方法を身に付ける。農業教員として必要な指導法、高等学校教員として必要な指導法を身に付ける。
	後期	生物生産に関する職業について、インターンシップを含めたキャリア関連の講義を通して関心を高め、将来の進路を考える。卒業研究で取り組むテーマをおおまかに決める。引き続き農業教員として必要な指導法を習得するとともに、教育実習に臨むための態度を確立する。
4年次	前期	生物生産についてテーマを定め、実験・調査を進める。教育実習をすることで、大学で学んだ知識・技術を確認するとともに、教師の仕事について理解を深め、教員としての資質を確認する。
	後期	生物生産の専門家として、生物生産に関わる問題に対する解決力がどれだけ身に付いたのか確認し、それを社会でどう生かすのか考える。高等学校農業教員として必要な資質能力がどれだけ形成されたか振り返る。